

メンバープロフィール

■松井宏樹

1983年福岡生まれ。

12歳のときにアルトサックスを始め、福岡大学付属大濠高校を卒業後、立命館大学に入学。

在学中はビッグバンド、RU swingin herd jazz ensemble に3年間在籍。

2006年10月より活動の場を東京に移す。池田篤氏に師事。

新宿ピットイン昼の部を拠点にしながら自己のバンドを活動させ続ける。

2012年、鈴木勲 picc-bass のグループ [OMA SOUND] に加入。氏の音楽観に絶大な影響を受ける。長野、金沢、名古屋他へのツアーに参加。

2016年7月、松井宏樹・菅原高志カルテット「Freeture」をリリース。好評を博している。(他メンバーは加藤一平 guitar・小牧良平 bass)

■魚返明未 (おがえりあみ) piano

1991年東京都生まれ。

4歳からピアノを始める。

高校入学の際にモダンジャズ研究部に入部し、ジャズピアノに転向。

2015年7月、初リーダーアルバム「Steep Slope」をタワーレコード限定リリース。

2016年8月、ファゴット奏者岡崎耕治氏のアルバムにて自作曲「2つの小品」を発表。

2017年東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。

2018年秋公開予定の映画「栞」(監督: 榊原有佑)の音楽を担当。

2018年10月、2枚目のリーダーアルバム「はしごを抱きしめる」をリリース。

現在、魚返明未トリオ(楠井五月 b 石若駿 ds)、井上銘 gt グループ、.push(ドットプッシュ) 様々なバンドでライブ活動を展開している。

また、これまでにクラシックピアノを佐藤恵美氏、作曲を山口博史、森垣桂一、鈴木輝昭各氏に師事。

■落合康介 (おちあいこうすけ) contrabass

神奈川県鎌倉市生まれ、千葉県袖ヶ浦市育ち。幼少よりピアノ、親戚のジャズピアニスト中山静雄の勧めでコントラバスをはじめ、

ジャズ研で練習に励む。ネルグイ氏の馬頭琴の音色に衝撃をうけ嵯峨治彦にレッスンを受ける。自己のリーダーバンド

「ありがとうオーネットコールマン」、また即興セッション「縄もんセッション」を開催。コントラバスを通じた表現を日々研鑽、

都内を中心に活動中。ライブスケジュールなど skbss117.exblog.jp 参加 CD、田中信正 trio「作戦失敗」「キティ組曲」望月慎一郎 trio「visionaly」

「another vision」永武幹子 trio「collection1」小島のり子「anytime」Kevin McHugh nariiki bigband「next」

■吉良創太 (きらそうた)

1989年生まれ。高知県出身。

東京音楽大学打楽器科を経て同大学院修士課程修了。

大学院在籍中に給費奨学生に選ばれる。

打楽器を菅原淳、岡田真理子、藤本隆文、明神あけみの各氏に師事。

ドラムを岩瀬立飛、小松伸之、吉川英治の各氏に師事。

大学でクラシックや現代音楽を学ぶ傍ら、都内のジャズクラブでセッションやライブ活動を始める。その後日本ジャズ界の巨匠、

鈴木勲 (b) のバンドへの加入で本格的なプロ活動を開始する。山口真文 (ts)、西尾健一 (tp) をはじめ、世田谷トリオ、自己のトリオ

(菊池太光 p. 織原良次 b) 等で都内を中心に活動している。

また打楽器奏者として打楽器集団 DA・DA・DOUN を主宰。学校での芸術鑑賞会の演奏や吹奏楽指導など精力的に活動を続けている。

若手ながら確かなテクニックと歌ごころあふれる演奏で、魅力的な音楽を追求している。